

職位/Position/ : 教授 教員氏名/ Name : 阿部 信太郎	オフィスアワー/Office hours/ 火曜日の昼休み (紀尾井町) 金曜日の昼休み (紀尾井町)	研究室番号/Office number 研究室番号 F208 (東金) 1号棟3階 (紀尾井町)
教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity/ 日本消費者教育学会 (副会長)、経営関連学会協議会 (理事)、経済教育学会 (理事)、社会科教育学会等、 文部科学省学習指導要領解説作成協力者、国民生活センター講座講師、Advisor of the Kioicho English Club		
ゼミ名/Seminar グローバル経済・経営と消費者 (イノベーションと成長市場、消費者政策・経済学)		
2年次までに修得していることが望ましい科目/ Preferable courses should be taken before the end of second-year studies: : * 「消費生活と行政」を履修していることが望ましい。		
研究指導内容とその進め方/Teaching system and content I. 初年度 (3年) /First year(third-year students) /首年度 (3年級) イノベーションと成長市場、グローバル経済・経営と消費者との関わりについて考える。 グローバル経済・経営の動向、イノベーションと成長市場、消費者政策、行動経済学などに関して自分が興味を持つテーマを選んでグループを作る。 3年前期は大学図書館の資料を活用して自分達で決めたテーマについて調べる。また、株式取引のシミュレーションに参加して実際の経済の動きについて分析する。 テーマ例: アフターコロナの経営とワークスタイル、キャッシュレス社会の発展の方向と消費者、5Gが生活・経済・経営に与えるインパクト、暗号資産 (仮想通貨) の発展と課題、行動経済学など * 就職活動のための指導にも力を入れる。自分史をまとめたりして自分がしたいこと、自分の興味関心・能力適性についても考える。株式投資のシミュレーションを通して企業研究も行う。 * 希望者には海外留学のための指導を行う。 * 短期・長期の海外研修、留学を奨励する。		
II. 2年度 (4年) / Second year (fourth-year students) ゼミのテーマの中から自分が興味を持ったテーマについて調査研究し発表する。 それを卒論につなげる。並行して、就職活動についての指導も行う。		
III. 卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others: 自分が興味を持ったテーマについて調査研究し発表し卒論につなげる。PPTを使って発表するための指導も行う。卒業論文が書けるように個々の指導も行う。最終的には全員が個性豊かな卒業論文を提出している。 並行して就職についての指導も行う。エントリーシートの作成指導や就活のための個人面談をなるべく頻繁に行う。希望者には海外留学や就職試験や公務員試験対策のための指導も行う。		
教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books/ 内閣府『経済財政白書』最新版。消費者庁『消費者白書』最新版。 日本消費者教育学会関東支部編 (阿部信太郎他著) 『新しい消費者教育 第2版 これからの消費生活を考える』慶応大学出版会, 2019年。 山岡道男・浅野忠克・阿部信太郎『現代経済リテラシー』早稲田大学経済教育研究部会、2012年。 Elizabeth B. Goldsmith, Consumer Economics: Issues and Behaviors., Routledge,2021.		
ゼミライフ: (合宿、ゼミ会等)/Seminar activities(meetings, training camps) 安全に留意したうえで学生の企画により実施する。		
ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments/対演習学生的期望以及注意事项等: やむをえない事情の場合を除き欠席をしないこと。やむをえず欠席するときは必ず連絡をすること。		